

特集3  
我ら韮崎応援団

ふるさとを活気あふれるまちにする、  
韮崎の元気人を紹介します。

# みんなで育む にらさき愛



©武部努龍

豊かな自然を感じながら、  
韮崎を駆け抜ける

トレイルランは、山野を走るスポーツです。僕は高校の教員をしながら、年1回海外の100マイルレースに参戦してきました。魅力は、壮大な景色と、共にゴールを目指す人との出会い。数日間山道を走り続けるという、非常に苦しい競技だからこそ、深いつながりができるのです。

自然が豊かで起伏に富んだ韮崎は、美しい山々を眺めながら爽やかなランニングが楽しめる絶好の場所。穂坂自然公園に整備されたトレラン専用コースでヤマケンカップを開催したり、月に1度サンライズトレーニングを実施したりして、多くの人と共有しています。

平成31年4月から、プロマウンテンアスリートとして活動を始めた。僕にとって韮崎は、元気をもらえるパワースポット。これからも韮崎を拠点に、世界の山を走り続けます。

プロマウンテンアスリート

## 山本 健一 さん



©SHO Fujimaki

♥ 私の「にらさき愛」



世界最高峰のレースの一つ「グランレイドデビレネー」での優勝をはじめ、多くの戦績を残すトップアスリート。毎年山の日、自らが監修した穂坂自然公園内の専用コースで開催する「ヤマケンカップ」には、全国から参加者が集まる。

## パワーをもらえる

韮崎が好き



## 不屈の気概が息づく

♡ 私の「にらさき愛」

「サッカーのまち」の誇りは、  
 韮崎の伝統であり、文化です  
 真剣にサッカーに取り組む姿を、教員に  
 なって初めて高校生に感じたのは韮崎でし  
 た。先輩から脈々と受け継がれてきた精神  
 があり、一生懸命が当たり前になっている。  
 これこそが伝統なのでしょう。  
 複数のグラウンドを有し多くの全国大会  
 を開催してきた韮崎の、日本サッカーへの貢  
 献は計り知れません。先人が培ってきた、  
 思いを、誇りを、これからもつないでいっ  
 ぽいですね。



昭和48～59年に韮崎高校  
 サッカー部監督。インターハ  
 イ優勝をはじめ、全国高校  
 サッカー選手権大会では準  
 優勝3回、3位2回の黄金期を  
 築いた。



サッカー指導者  
 韮崎高等学校サッカー部元監督

横森 巧 さん

韮崎が好き



韮崎ピーチ  
 韮崎市スポーツ推進委員会副委員長  
 牛山 二美子 さん

バレーボールは、年齢に応じて楽しめ  
 るスポーツ。子どもから高齢者までのカ  
 テゴリーがあります。私も、50代以上の  
 女性に声をかけ、シニアチーム『韮崎ピー  
 チ』を立ち上げ、関東大会に出場するこ  
 とができました。週一回の練習と試合を  
 楽しんでいます。  
 20年以上、市のス  
 ポーツ推進委員を務  
 めてきました。誰も  
 が年齢に関わらずス  
 ポーツを楽しむ健康  
 に暮らせるよう、活  
 動を続けています。



♡ 私の「にらさき愛」

スポーツで輝く

韮崎が好き



韮崎高校サッカー部  
 のみなさん

常に韮崎らしいサッカーを意識しなが  
 ら、集中して練習に取り組んでいます。  
 今年は、県総体優勝とインターハイ出  
 場を果たすことができました。  
 先輩方から脈々と受け継がれてきた韮  
 崎高校サッカー部の伝統は、サッカーで  
 も日常生活でも、すべてに手を抜くこと  
 なく取り組む姿勢。  
 公立の雄として文武  
 両道を体現しつつ、  
 最大の目標である全  
 国高校サッカー選手  
 権大会出場を目指  
 します。



♡ 私の「にらさき愛」

頂点目指して頑張れる

韮崎が好き

## 子どもの笑顔のために 養育者の笑顔のために

『にら★ちび』は、子どもと養育者が一緒に訪れ、自由に遊べる屋内の公園。スタッフが常駐し、安全に、楽しく利用できるようアドバイスしたり、みんなでスキンシップ遊びを楽しめる時間を設けたりしています。

子育て中は、孤独や不安に苛まれるもの。「あなたとはひとりぼっちじゃないんだよ」というメッセージを、発信し続ける場でありたいと思います。



大型の遊具をはじめ、絵本やおもちゃなど豊富にある子育て支援センター。ベテランのスタッフにじっくりと子育てに関する相談をすることもできる。

♡ 私の「にらさき愛」

みんな笑顔になれる

荏崎が好き

## 子育て支援センター

にら★ちび のみなさん



## 荏崎市青少年育成プラザ ミアキス 中高生スタッフのみなさん

「スタッフのサポートを受けながら、  
「やってみたい！」を現実に  
ミアキスでは、やってみることを口にした途端、「どうやってやるのか」「これが必要なんじゃない?」とどんどん話が膨らんで、本当にできてしまうんです。私たちは、夏祭りや文化祭、こたつで鍋パーティなどを企画し、今は、ラジオ番組のパーソナリティに挑戦しています。  
これからやってみ  
たいことに挑戦し、  
もっと成長していけ  
たらと思います。



♡ 私の「にらさき愛」

ミアキスがある

荏崎が好き



NPO法人河原部社・ミアキス運営スタッフ

## 西田 遥 さん

きっかけと機会の交差を生み出し、  
中高生の進化を後押ししたい  
中高生の、自分探しや将来の選択肢を広げるきっかけづくりをサポートしています。スタッフの中心は20代。運営を担うミアキスは、心地よい居場所であると同時に、進化を助長する情報や出会い、機会を提供する場でもあります。  
昨年から中学校で、「荏崎しごと展」を始めました。企業から事業内容や思いなどを直接聞き、夏休みの職場体験につなげていきます。



♡ 私の「にらさき愛」

若者にチャンスを与える

荏崎が好き





荊崎市・北杜市地域みっちゃく生活情報誌「なないろ」

## 功刀 汐美さん

地域の情報だけでなく、隠れた思いまでも伝えたい

荊崎と北杜に関連する、人やイベント、お店などの情報を、「なないろ」という雑誌にして地域の皆さんにお届けしています。大切にしているのは、実際にまちを歩きお店を訪ねて、どんな人が、どんな思いで、どんな商品売っているかなど、肌で感じ理解すること。荊崎をもっと好きになつてもらえるよう、自分が感動した内容を、心を込めて発信していきます。



♡私の「にらさき愛」

出会いに感動がある

荊崎が好き



地域おこし協力隊（～2019.3）

## 久保田 光貴さん 窪田 いくみさん

協力隊の任期を終えても、荊崎を拠点に活動を続けます

ミアキスの立ち上げから携わり、オープン後はスタッフとして、中高生をサポートしてきました。こうした場があることも含め、大人が、子どもたちの成長を温かく見守りながら応援している荊崎は、とても温かいまちだと感じます。

3年間の活動を通して、私たちも成長することができました。卒業後も荊崎に留まり、新たな挑戦をしながら荊崎を盛り上げていきます。



♡私の「にらさき愛」

温かい目を子どもに向ける

荊崎が好き



## ニラサキーゼ倶楽部

のみなさん



平成30年に24名でスタート。活動の最初には全員で「荊崎市民歌」を歌い、終了後は市内の飲食店で食事を楽しんで、荊崎愛と交流を深めている。

楽しみながら学び、荊崎愛を育む女性の会

楽しみながら学ぶ「楽習会」を行っている50歳～64歳までの女性の会です。

大村美術館での絵画鑑賞をはじめ、護身術教室、新春和歌講座、尺八と箏の演奏鑑賞等での絆を深めています。また、地元の若宮八幡宮では国土の成り立ちを学び、みんなで参拝を通じ荊崎愛を共有しました。

「清く正しくたくましく」をモットーに荊崎愛溢れる仲間と、素敵な女性を目指していきます。

♡私の「にらさき愛」

荊崎愛を共有できる

荊崎が好き





盆栽芸術家

秋山 実 さん



29歳のとき、「日本盆栽作風展」において、史上最年少で総理大臣賞（最高賞）を受賞。その後も挑戦を続け、多くの受賞歴を誇る。

家業の盆栽園を営みながら、作品制作にも挑んでいます

日当たりも風通しも良く空気がきれいな韭崎は、良質な植物を育ててくれます。また、作り手である私にとっても、イメージネーションを膨らませてくれる秀麗な風景や、心を良い状態に保ちながら、集中して素材と向き合える落ち着いた環境がある、最高の創作の場だと感じています。

今や盆栽の愛好家は世界中に広がっています。作品を通して韭崎の魅力も伝えていけたらと思います。

♡私の「にらさき愛」

落ち着いた環境の 韭崎が好き



シンガーソングライター

サガノユウキ さん

音楽を通して、故郷を盛り上げていきたい

古くから本町通りを支えてきた人々と一緒に商店街を盛り上げていけたらと、平成30年の春、『本町リトルマルシェ』を立ち上げました。10店舗前後の outlet と仲間のミュージシャンによる演奏という、小さな催しですが、毎回多くの方に立ち寄っていただいています。これから一体感を大切にしながら続け、『まちに人が歩いている風景』を作っていきたくです。



♡私の「にらさき愛」

音楽を楽しめる 韭崎が好き



円野町かし祭り実行委員長

野田 美千子 さん

思いをつなぎ、絆を深める、地域の大切なお祭りです

住民一体となって地域を盛り上げていくと始まった『円野町かし祭り』。毎年、創意工夫を凝らしたかかしを数多く出展して頂き、今や、夏の風物詩の一つとなっています。25周年を迎えた平成30年にはかかしづくりのワークショップを開催するなど、新たな試みも始めました。

多くの方々の思いをつないできた大切な地域のお祭りなので、長く続けていけたらと思っています。



♡私の「にらさき愛」

温かい絆がある 韭崎が好き



【コラム】にらさきEYE

## 韮崎の歴史

### 武田の里

韮崎は、甲斐武田家発祥の地であり、終焉の地でもあります。



初代当主 信義の像



武田八幡宮

鎮守の森の中で、厳かな雰囲気漂わせ佇む武田八幡宮。現存する本殿は、武田信玄が造営したもの。室町時代の特徴ある建築で、贅をこらした装飾が、絶頂期の武田家の隆盛のほどを彷彿とさせます。



新府城跡

戦国時代の名門武田家の最後の城。甲州流築城術の集大成とも言われます。本丸の跡地からは、この地が、七里岩の地形を活かして要となる場所を一望のもとに押さえることが出来た場所だったことがわかる、歴史的景観が広がります。



当時の新府城を見てみたいなあ

### 武田家の里 街道のまち

### 街道のまち

甲州街道、駿府往還、佐久往還という3つの主要な交通路の分岐点にあたる韮崎は、古くから交通の要衝であり、峡北地方の中心地でもありました。



馬つなぎ石

中馬稼ぎや行人が、穴に手綱を結んで馬をつなぎ、運ばせてきた荷物を店内に運び入れたと言われる石。かつては商店や問屋の両脇にありました。



鋸刃状のまちなみ

道に並行ではなく、斜めに間口がある本町通りの家々。そのまちなみは鋸の刃に似ています。「家の前に荷を置く場所が必要だった」など、その理由にはいくつかの説があります。



船山河岸の碑

1607(慶長12)年、富士川が開削され、富士川舟運が始まってから約230年後の1835(天保6)年、船山河岸が築かれ、韮崎が流通の拠点となりました。



鉄沢横丁

船山河岸と宿場を結ぶ道。沿道には駄菓子屋や馬方茶屋が軒を連ね、物資の集散地として賑わいました。



一橋陣屋址

徳川御三卿と称され、御三家に次ぐ將軍継承権を与えられていた一橋家。甲斐国に所有する3万石の統治のため、1753年から1794年まで韮崎に陣屋を置きました。



韮崎宿本陣の跡

甲州街道を参勤交代に使用したのは、信濃高遠藩、高島藩、飯田藩の3藩のみ。しかも、日程の関係で韮崎に宿泊することは滅多に無かったため、本陣は問屋が兼務していました。



韮崎ふるさと偉人研究会 会長

清水 一 さん



上) 偉人の研究と展示を担当する「韮崎ふるさと偉人研究会」  
下) ニコリ1階にある「ふるさと偉人資料館」(入場無料)

韮崎が育んだ偉人と偉業を多くの人に伝えていきたい

韮崎出身の偉人について研究し、緑の品などにも紹介しています。これまでに、小林一三、保坂嘉内、伊藤うたなど、9人の特別展を開催しました。

活動を通して改めて思うのは、韮崎には偉人が多くいること。風光明媚な環境と教育熱心な風土が、立派な人間を育てるのでしょう。今後は、あまり知られていない人の掘り起こしもし、存在と偉業を伝えていきたいと思っています。

♡ 私の「にらさき愛」

偉人を育む風光の

韮崎が好き



「女子旅」「外国人モニター」「子育て体験」など、ユニークな視点で韮崎を体験してもらうツアーを実施している。

理想の暮らしが叶うよう、  
移住希望者をサポートしています

個性豊かなメンバーが集まり、体験ツアーをしたり、イベントなどの情報をSNSで発信したり、移住希望者の相談に応じたりしています。

私は、平成29年に移住してきたのですが、移住応援団の皆さんのおかげで、友人や仲間ができ、人間関係が広がり、韮崎で暮らしている覚悟と基盤ができました。今度は私が力になればと思っています。

移住応援団

遠藤 友江 さん

♡私の「にらさき愛」

移住者に優しい

韮崎が好き



NPO法人 減災ネットやまなし 理事長

向山 建生 さん

いざというとき助け合える、  
災害に強いまちづくりを推進

韮崎市と連携し、減災意識の高揚と減災リーダーの育成に取り組んでいます。また、災害時を想定した訓練や、危険な場所を特定する減災マップの作成などについても、指導しています。

災害は対岸の火事ではありません。明日起り得ることとして、常に災害対策をしていくことが重要です。各地に減災力の高いコミュニティが形成されるよう、支援を続けていきます。



♡私の「にらさき愛」

助け合いの心がある

韮崎が好き



穴山公民館

河西 久美 さん

多くの方の協力と賛同を得て、  
多彩な行事を開催しています

地域住民はもちろん、民間団体からの提案も柔軟に取り入れながら、人脈を広げ、行事を増やしてきました。多くの方々とともに「さくら祭り」や「たなばた祭り」、東日本大震災の復興支援「サンマ祭り」をはじめ、演奏会や講演会、フットパスなどを開催しています。

一緒に活動し、楽しむことで、人と人がつながり、絆ができて、強い地域になっていく。大変な面もありますが、頑張っていると思います。



♡私の「にらさき愛」

縁と思いがつながる

韮崎が好き



【コラム】にらさきEYE

## 韭崎の自然

### 七里岩と八ヶ岳

八ヶ岳の噴火の名残とも言える七里岩は、韭崎の象徴的な存在です。



#### 七里岩

およそ7里(約28Km)にわたって続くことからその名がついた「七里岩」。今から20～25万年前、八ヶ岳は噴火を繰り返していました。そして20万年前、大規模な山体崩壊が起こり、山頂が吹き飛ばされて、一気に低くなりました。このとき発生した大量の韭崎岩屑流が、長い時間をかけて釜無川と塩川によって浸食され、形成されたものが七里岩台地です。その一部は国登録文化財になっています。



七里岩に建つ平和観音



#### 釜無川と塩川

市内を南下する2つの清流の沿岸部には肥沃な水田地帯が広がっています。

いろんな山に囲まれているんだなあ



山河が織りなす豊かな自然  
四季折々の自然あふれる韭崎は山紫水明の地です。

### 茅ヶ岳山麓

「茅ヶ岳」の麓の丘陵地帯では、様々な果物が栽培されています。



#### 穂坂果実郷

日照時間日本一と言われる茅ヶ岳山麓。緩やかな丘陵地帯に広がる穂坂果実郷では、水はけの良い大地と朝夕の気温差のある気候に恵まれ、糖度の高い果物が栽培されています。季節ごとにさまざまな果物が味わえる穂坂ですが、なかでも盛んに作られているのが、ぶどう。食用品種からワイン専用品種まで、幅広く栽培されています。

### 鳳凰三山

南アルプスユネスコエコパークに登録された、広大なエリアのひとつ。

#### 鳳凰三山

日本百名山に選定されている鳳凰三山は、地藏ヶ岳(2764m)・観音岳(2840m)・薬師岳(2780m)の総称です。1500万年前に地下深部でマグマが固結して生成された花崗岩類で構成されており、岩柱(オベリスク)や砂礫斜面など独特な地形と岩山が魅力です。



地藏ヶ岳



観音岳



薬師岳

### 心に残る花の名所

周囲の山々と美しいコントラストをなす、春を告げる花々…。韭崎には印象的な花の名所が数多くあります。



#### わに塚のサクラ

推定樹齢約330年のエドヒガンザクラ。「わに塚」の由来には、この地を治めていた日本武尊の王子「武田王」の墓であるとの言い伝えから「王仁塚」とする説や、塚の形が鰐口に似ているので「鰐塚」とする説など諸説があります。



#### 新府桃源郷

七里岩台地に広がる広大な桃園。春ともなれば一斉に花が咲き誇り、訪れる人々を魅了します。山梨は日本一の桃の産地。県内にはいくつもの桃源郷がありますが、新府は標高が高く、開花時期が遅いことでも知られています。



#### 甘利山のレンゲツツジ

南アルプスユネスコエコパークの緩衝領域にある甘利山は鳳凰三山の前衛で、山梨百名山のひとつです。山頂付近には、15万株とも言われるレンゲツツジの群生地があり、例年6月の開花時期には、一面朱色の絶景が広がります。



なかや  
中谷農地管理組合

藤巻 正朝 さん



かつて桑畑だった耕作放棄地を菜の花畑にしたり、「棚田オーナー制度」を導入して都市農村交流を実践したりと、多岐にわたる活動を展開。

♡私の「にらさき愛」

里山風景が残る

韮崎が好き

地域が一体となって、農業と風景を守り、つなげる

釜無川右岸一体は、古くから米どころとして知られてきましたが、時代の流れとともに農家が減り、耕作放棄地も増えてきてしまいました。

中谷地区では、交付金を活用しながら農地整備を進め、行事の一環として里山の整備作業を実施するなど、地域が一体となって農地を管理しています。ここは、先人が苦勞して切り拓いた大切な土地。今の時代に即した形で維持し、後世につなげていきたいと考えています。



救心製薬株式会社 山梨工場 工場長

池上 進 さん

アクセスの良さに加え、  
抜群の眺望も移転の決め手に

創業106年を迎えた製薬会社です。主力商品「救心」をはじめ、伝統生薬を中心とした医薬品を開発し、製造して全国販売しています。

中央道韮崎ICに隣接する最高の立地に加え、富士山の素晴らしい眺望も決め手となり、平成23年に『上ノ山・穂坂地区工業団地』に新工場を開設。都内3工場で担っていた製造部門を移転しました。地域採用の社員も増えています。



♡私の「にらさき愛」

素晴らしい環境の

韮崎が好き



マルス穂坂ワイナリー  
本坊酒造株式会社 取締役 甲信事業部長

久内 一 さん

韮崎ならではのテロワールを、  
全国のワインファンに発信

穂坂のぶどうはポテンシャルが高く、一味違う深い味わいのワインを作ることができます。

我々は、目指すワインを実現できる最高の産地だと考え、平成29年、富士山を望む穂坂の丘陵地にワイナリーを開設するに至りました。今後は地域のぶどう農家の皆さんと力を合わせ、韮崎を日本を代表するワイン産地に発展させるという夢を追い続けていきたいですね。



♡私の「にらさき愛」

最高のぶどうが実る

韮崎が好き



【コラム】にらさきEYE

## 韭崎の特産品

### 韭崎ブランド

昔ながらの名産品に加え、  
新たなブランドも生まれています。



どれも  
おいしそう  
だなあ

## 桃

日照時間日本一ともいわれる太陽と、肥沃な大地に育まれ、  
絶妙な歯ごたえと、とろけるような濃厚な甘さが特徴です。



### 桃

朝夕の寒暖差が激しく、きめ細かく栄養分の高い火山灰土に覆われた新府桃源郷は、桃作りの理想郷。降り注ぐ日光を燦燦と浴びて、みさか、白鳳、なつっこ、新府白桃など、さまざまな品種が、大きく甘く育ちます。

## ぶどう・ワイン

緩やかな丘陵地帯に広がる穂坂果実郷では、  
食用品種からワイン専用品種まで、幅広く栽培されています。



### ぶどう

水はけのよい土壌でたっぷりの日光を浴びて育ったぶどうは、糖度が高く、芳醇な香りを放ちます。巨峰やピオーネ、シャインマスカットはもちろん、ゴルビー、ロザリオピアンコなど、希少な大粒高級ぶどうも栽培しています。



### ワイン

今や山梨を代表する醸造用ぶどうの産地となった茅ヶ岳山麓。糖度が高く力強いぶどうと、日本有数の日照時間、涼涼な気候、やや粘土質の土壌、山麓特有の風といったテロワールを活かした、味わい深いワインが作られています。



### 韭崎産ワインプロモーションプロジェクト

韭崎市では、韭崎産ワインの産地化・ブランド化を図るため、「にらさきワインフェスティバル」などのイベント、ワインに関する知識を深めていただくためのセミナーや各種イベント時のプロモーション活動などの啓蒙活動を実施することで、韭崎産ワインを通じて地域振興に寄与することを目指しています。

### ワイン特区

韭崎市は平成26年に「武田の里にらさきワイン特別区域」の認定を受けました。醸造免許の取得が容易になることから、農家や起業家にも、クオリティの高いワインづくりの可能性が広がりました。

## 米

韭崎は美味しいお米の  
産地としても知られています。



### なかや 中谷米

古くから米どころとして名を馳せてきた清哲町中谷地区。昔懐かしい里山風景を守りつなぐため、美味しい米を作り、さまざまな活動に取り組む、心熱き人々がいます。日当たりの良い棚田で手間暇掛けて大切に育てられた中谷米は、艶やかで適度な粘り気があり、噛むと甘味が広がる絶品。冷めても美味しくおむすびやお弁当にも最適です。



### つづら野米

韭崎市の最北部に位置する円野町は、昔からの米どころ。北に八ヶ岳、南に富士山を望む絶景の地に、懐かしい田園風景が広がっています。南アルプス鳳凰山を源とする清流と、八ヶ岳からの風が吹き抜ける大地、そして、生産者のこだわりと日々努力によって育まれたつづら野米。ふっくらと甘く、冷めてもおいしく召し上がれます。



### 梨北米

八ヶ岳と南アルプスに囲まれた、標高300～1000m地点で収穫された米のみが名乗ることを許される「梨北米」。山梨を代表するブランド米のひとつです。ミネラル豊富な良質な水と、日本有数の日照時間がもたらす太陽の恵み、そして肥沃な土壌によって育まれた梨北米は、粒が大きく、ふっくらとした炊き上がり。艶やかで風味が高く、格別な味わいです。